

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 12 月 27 日作成)

小委員会名	電磁環境計測法検討小委員会		主 査 名：三枝 健二 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (電磁環境運営委員会)		委員長名：岩田 利枝 主 査 名：川瀬 隆治
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築物の電磁環境に関する各種計測法及び評価法の確立と標準化 2015 年度：3 つの主テーマを掲げ、それぞれ検討を行う。 ① 到来波を用いた電磁シールド性能測定方法の学会規準化の推進 ② 電磁波ノイズ測定法の学会規準化の推進 ③ 電磁シールドルームの空間性能評価法の検討 2016 年度：3 つの主テーマについて検討を行う。①については、測定法そのもの のおよび適用範囲について検討を行う。②については、規準案を作成 する。③については、情報収集と分析を行う。 2017 年度：3 つの主テーマについて検討を行う。①については、測定法そのもの のおよび適用範囲について検討を行う。②については、規準案の完成 を目指す。③については、引き続き情報収集と分析を行う。 2018 年度：2 つの主テーマについて検討を行う。①については、規準案を作成す る。②については、規準案の完成を目指す。③については、評価法そ のものおよび適用範囲の検討を行う。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：三枝健二 (日本大学)，幹事：宇治川智 (鹿島建設)，國分誠 (清水建設)，鶴田壯 広 (竹中工務店)，吉野涼二 (環境調査事務所)，委員：笠井泰彰 (大林組)，木村健一 (フジタ)，志田浩義 (トーキン EMC エンジニアリング)，西村俊哉 (日本板硝子環境ア メニティ)，沼尾義紀 (国土交通省)，藤岡友美 (大成建設)，堀之内 淳 (電磁環境研究室)， 峯松育弥 (KEC 関西電子工業振興センター)，渡辺拓人 (東急建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2018 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	

<p>対外的意見表明・パブリックコメント等</p>	
<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 到来波を用いた電磁シールド性能測定方法の学会規準化の推進 測定法の適用範囲について検討を行い、今後の課題を明確にした。これより規準案作成の緒に就いた。 2. 電磁波ノイズ測定法の学会規準化の推進 WD 作成を目指して、計画通り WD 原稿の見直しを進めた。 3. 電磁シールドルームの空間性能評価法の学会規準化の推進 測定対象の欠陥状況など、適用範囲の検討を行った。
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	

2018 年度 小委員会活動 自己評価
(最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	計画通り，目標を達成した。			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。